

知っておきたい！

防災 減災 知恵袋

Vol.23 共助の重要性

災害時は自分の命を守る上で、事前に避難場所や備蓄品を確認しておくことは、非常に重要なことですが、みんなで助け合う「共助」も大切です。

例えば、災害時に自主防災組織や町内会等が自発的に自主避難所を開設し、積極的にそこへ避難できるような取り組みを行うといったものもあります。

共助の意識を高めるには、定期的に地域住民が集まって、防災について話し合うなどによって、災害時にも地域住民が一体となって行動することができます。

日頃から防災意識を高めるため、自主防災組織の結成も視野に入れながら、地域住民同士で共助について考える機会を設けてみましょう。 **問** 防災安全課 内線 2134



以下の点を意識しながら、住民同士で「防災」について話し合しましょう。

1. 安全な場所を確認しよう

避難所だけでなく、高台なども確認し合しましょう。
また、災害が発生した際の避難方法等も確認しましょう。

2. 災害時の自主避難所の運営方法を確認しよう

自主避難所などは、施設の使い方や管理責任者を決めておきましょう。自主避難所の使い方がわからないと、せっかく避難してきたのに、かえって不安になってしまう場合もあります。

3. 家庭でできる防災活動について、意見を出し合おう

各家庭で実践している防災活動を共有しましょう。



過去の防災・減災知恵袋も市 HP で確認できます。